

平成27年度

事業報告書

平成27年4月1日から

平成28年3月31日まで

公益財団法人宮城県水産振興協会

事業報告書

I 組織の状況

1 主な庶務事項

年月日	事項	場所等
平成27年 4月16日	全国公益法人協会セミナー	ハーネル仙台
平成27年 4月27日	第8回理事会 (理事会の決議の省略)	—
平成27年 5月12日	監事の監査	亙理町・漁信基ビル
平成27年 5月29日	第9回理事会	県仙台合同庁舎202会議室
平成27年 6月17日	第10回理事会 (理事会の決議の省略)	—
平成27年 6月17日	第3回評議員会	県仙台合同庁舎202会議室
平成27年 6月24日 ～26日	アワビ搬入	北海道(奥尻・熊石)
平成27年 7月 2日	役員変更登記申請	仙台法務局
平成27年 7月 3日	賛助会員へ事業活動報告及び 会費の納入通知送付	
平成27年 7月 7日	松島湾浅海漁業振興協議会役員会	県漁協塩釜総合支所
平成27年 7月16日	全国公益法人協会セミナー	ハーネル仙台
平成27年 7月30日	松島湾浅海漁業振興協議会総会	グランドパレス塩釜
平成27年 7月30日	水産物流通対策協議会総会	ホテル白萩
平成27年 8月 3日	従たる事務所の設置登記申請	仙台法務局
平成27年 8月27日 ～28日	ヒラメ搬入	茨城(鹿嶋市)
平成27年 9月15日	宮城県中部地区栽培漁業推進協議会総会	水産会館
平成27年 9月17日	第14回宮城県成年・女性漁業者 交流大会	河北総合センター
平成27年 9月28日	被災海域における種苗生産支援事 業担当者会議	TKP仙台
平成27年10月21日	宮城県栽培漁業推進会議	県庁1201会議室
平成27年10月22日	第11回理事会	漁協七ヶ浜支所会議室
平成27年11月 9日 ～11日	アワビ搬入	北海道(奥尻・熊石)

年 月 日	事 項	場 所 等
平成27年11月10日	漁船漁業振興協議会総会及び講演会	ホテル白萩
平成27年11月19日 ～20日	種苗生産機関所長・技術者会議	北海道函館市
平成27年12月 7日 ～ 9日	アワビ搬入	北海道（奥尻・熊石）
平成27年12月25日	水技センター種苗生産施設竣工式	七ヶ浜町松ヶ浜
平成28年 2月17日	決算実務特別講座	ハーネル仙台
平成28年 2月19日	第12回理事会	県仙台合同庁舎202会議室
平成28年 3月10日	第4回評議員会	県仙台合同庁舎202会議室
平成28年 3月28日	アワビ第1回採卵	七ヶ浜町松ヶ浜

参考

委嘱により、理事長出席の会議等

- ・塩釜地区機船漁業協同組合員資格審査会（委員） : 塩釜地区機船漁業協同組合
- ・七ヶ浜町補助事業審査会（委員） : 七ヶ浜町
- ・名取市水産業共同利用施設復興整備事業
計画審査会（委員） : 名取市
- ・がんばる塩釜支援事業審査会（委員） : 塩竈市

2 組 織（平成28年3月31日現在）

(1) 評議員

	常 勤	非常勤	計
評議員の数	—	9人	9人

(2) 理事及び監事

	常 勤	非常勤	計
理事の数	1人	8人	9人
監事の数	—	2人	2人

(3) 職 員

職員の数	14人	うち常勤	6人

3 賛助会員

平成28年3月31日現在

区 分	所在市町	会費口数	入会年月日
遊漁船団体			
荒浜釣船組合	亶理町	15	17. 4. 11
籬島東部遊漁船連絡協議会	塩竈市	3	17. 5. 13
籬遊漁船組合	塩竈市	2	17. 5. 13
関上港遊漁船協力会	名取市	1	17. 5. 13
小計 4		21	
遊漁船単体			
有限会社 きくしん	亶理町	6	17. 4. 11
有限会社 釣船丸洋丸	塩竈市	2	17. 5. 13
つり船 三浦屋 (個人会員)	南三陸町	4	17. 9. 22
遊漁船 大洋丸 (個人会員)	石巻市	1	17. 9. 22
小計 4		13	
遊漁者団体			
くろしおフィッシングクラブ	塩竈市	2	9. 6. 23
財団法人 日本釣振興会宮城県支部	仙台市	3	17. 9. 14
小計 2		5	
釣具店関係			
株式会社 竹乃皮屋	仙台市	1	17. 9. 14
津田釣具店 (個人会員)	石巻市	1	20, 12. 10
小計 2		2	
漁関連団体			
志津川湾水産資源増殖管理推進協議会	南三陸町	5	17. 9. 22
宮城県定置漁業協会	石巻市	1	17. 9. 14
大友 久義 (個人会員、定置漁業者)	東松島市	2	17. 6. 2
有限会社 丸真運輸 (個人会員)	仙台市	1	19. 1. 25
小計 4		9	
合計 16 (内個人会員5)		50 (内個人会員9)	

4 評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

開催年月日	主な決議事項等
平成27年 6月17日	決議事項 1 平成26年度事業報告及び収支決算の承認 2 評議員及び役員 (理事・監事) の選任 報告事項 1 平成27年度事業計画及び収支予算 2 平成27年度事業計画の変更及び収支予算の補正 3 特定費用準備資金の取り崩し及び追加保有 4 公益法人の変更認定申請 5 事務局規程の改正 6 従たる事務所の設置

開催年月日	主な決議事項等
平成28年 3月10日	決議事項 1 定款の変更 報告事項 1 平成28年度事業計画及び収支予算 2 特定費用準備資金の取り崩し 3 特定個人情報取扱規程の制定 4 個人情報保護規程の制定 5 平成27年度アワビ種苗の生産概要

(2) 理事会

開催年月日	主な決議事項等
平成27年 4月27日	決議事項 1 平成26年度事業報告及び収支決算の承認 2 評議員及び理事の選任 報告事項 1 平成27年度事業計画及び収支予算 2 公益法人の変更認定申請 3 事務局規程の改正 4 平成27年度収支予算の補正
平成27年 5月29日	決議事項 1 平成26年度事業報告及び収支決算の承認 2 平成27年度事業計画の変更及び収支予算の補正(案) 3 特定費用準備資金の追加保有 4 公益法人の変更認定申請 5 従たる事務所の設置 報告事項 1 評議員の補充及び役員(理事)改選の候補者
平成27年 6月17日	決議事項 1 代表理事の選任
平成27年10月22日	決議事項 1 理事会運営規則の一部改正 2 旅費規程の一部改正 報告事項 1 平成27年度事業等の執行状況 2 有期雇用職員就業規則の制定 3 育児・介護休業等に関する規程の制定
平成28年2月19日	決議事項 1 評議員会の招集 2 定款の変更及び従たる事務所の廃止 3 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案) 4 特定費用準備資金の取崩 5 特定個人情報取扱規程の制定 6 個人情報保護規程の制定 報告事項 1 平成27年度アワビ種苗の生産概要

II 事業の状況

〈 要 旨 〉

新たな公益財団法人として三年度目を迎えた平成27年度においては、七ヶ浜町松ヶ浜に建設中の県施設が11月及び12月の2回にわたって、北海道のアワビ種苗を導入し、中間育成を開始した。これら種苗は、平成28年度に県内各地に放流される予定になっている。

また、ヒラメについては、岩手県、茨城県産の稚魚を合計17万尾県内7ヶ所に県と連携して放流した。

また、秋さけなど栽培漁業や資源管理型漁業の推進に係る事業を実施するとともに、引き続き東日本大震災に係る水産業復興に関する事業についても精力的に取り組み、宮城県の水産業の発展に向け努力した。

〈 事業活動の実績 〉

1 種苗生産・放流事業

(1) ヒラメ放流事業

① ヒラメの種苗放流

資源管理型漁業、栽培漁業の推進のためには、継続的な種苗放流が必要である。

しかしながら、今年度も、協会独自の中間育成が出来ないことから、国の被災海域における種苗放流支援事業を活用し、県及び関係機関と連携して、他県より放流種苗を購入し、県内6地区に放流した。

協会は、県と連携して種苗搬入等を担当した。

平成27年度ヒラメ種苗搬入の概要

月 日	搬入元	尾数	全長	放流場所
8月28日	公財 茨城県栽培漁業協会	10,000	60mm	亘理町荒浜地先
8月28日	公財 茨城県栽培漁業協会	10,000	60mm	名取市閑上漁港
9月1日	一社 岩手県栽培協会	40,000	60mm	気仙沼市本吉町日門漁港
9月4日	一社 岩手県栽培協会	30,000	60mm	石巻市雄勝町水浜漁港
9月4日	一社 岩手県栽培協会	10,000	60mm	東松島市宮戸室浜地先
9月16日	一社 岩手県栽培協会	30,000	60mm	石巻市谷川浜
9月25日	一社 岩手県栽培協会	40,000	60mm	七ヶ浜町花淵浜地先
	合 計	170,000	60mm	

※1 茨城県より5万尾を搬入する計画であったが生産不調により2万尾となった。

※2 ヒラメ種苗の導入にあたっては、系群（遺伝的攪乱をおこさないこと）、魚病の発生がないことを確認した上で行った。

② 水揚げ状況調査

県内主要8港のヒラメ水揚げ状況を関係漁協支所等の報告により、毎月取りまとめた。（別添資料1）

平成28年3月末現在の水揚量は1,768tと前年同期の1,650tに引き続き、震災以前の水揚量（200～300t）に比較して大きく増加している。

要因としては2010年級群の生残率が非常に高かったこと、依然続いている福島県の操業規制が影響していると考えられる。

販売単価（年平均）は610円と低迷しているが、水揚げ量の約半数を占め、石巻魚市場以外の市場では幾分回復傾向にある。

(2) アワビの種苗放流

東日本大震災により県内のアワビ資源は、大きなダメージを受けていることか

ら、これまで以上に継続的な種苗放流が不可欠となっている。しかしながら、種苗生産施設の完成が平成27年10月末となったことから、ヒラメ同様の被災海域における種苗放流支援事業を活用し、県及び関係機関と連携して放流種苗の確保を図り、種苗の搬入等を担当した。

① 平成27年度アワビ種苗搬入の概要

1 搬入元及び搬入個数

- 1) 公益社団法人 北海道栽培漁業振興公社
搬入個数：200,000個(30mmサイズ)
- 2) 奥尻町あわび種苗育成センター
搬入個数：7,000個(50mmサイズ)
搬入個数：18,000個(40mmサイズ)

2 搬入月日及び放流場所

平成27年6月26日(金)

搬入場所：宮城県漁業協同組合石巻総合支所(石巻市渡波)

配布個数の実績

地区名	漁協・支所名	配布サイズ及び個数			
		50mm	40mm	30mm	合計
北部地区	唐桑支所	700	1,700	19,000	21,400
	気仙沼地区支所	900	2,200	25,000	28,100
	大谷本吉支所	400	1,100	12,000	13,500
	歌津支所	1,300	3,300	36,500	41,100
	志津川支所	700	1,700	19,500	21,900
	計	4,000	10,000	112,000	126,000
中部地区	北上町十三浜支所	400	900	10,500	11,800
	雄勝町東部支所	600	1,500	16,000	18,100
	女川町支所	300	800	9,000	10,100
	網地島支所	100	400	4,500	5,000
	牡鹿漁協	0	100	500	600
	表浜支所	100	200	2,500	2,800
	石巻市東部支所	100	200	2,000	2,300
	石巻地区支所	0	100	1,000	1,100
	計	1,600	4,200	46,000	51,800
南部地区	宮戸支所	100	400	4,000	4,500
	宮戸西部支所	600	1,500	17,000	19,100
	塩釜市浦戸支所	0	100	1,000	1,100
	塩釜市浦戸東部支所	0	100	1,000	1,100
	七ヶ浜支所	700	1,700	19,000	21,400
	計	1,400	3,800	42,000	47,200
宮城県合計		7,000	18,000	200,000	225,000

② 平成27年度の中間育成の概要

1) 種苗の中間育成

平成27年10月に松ヶ浜の施設が完成したことから、平成27年11月11日及び12月9日に、アワビ種苗それぞれ30万、合計60万個(10mm~20mm)を公益社団法人北海道栽培漁業振興公社より購入し、平成28年6月に約30mmサイズで配布する予定である。

搬入種苗の概要

① 11月11日搬入群

15mm種苗 300千個 (19.0mm 342千個)

屋外巡流水槽3槽に各114千個ずつ収容した。

12月4日：平均殻長20.5mm 歩留まり94.5% (323千個)

1月5日：平均殻長23.5mm 歩留まり89.0% (305千個)

2月4日：平均殻長23.4mm 歩留まり81.7% (280千個)

3月24日：平均殻長26.1mm 歩留まり78.4% (268千個)

② 12月9日搬入群

※ 飼育水温を自然海水より3℃昇温して飼育した。

10mm種苗 200千個 (12.4mm 215千個)

15mm種苗 30千個 (16.0mm 31千個)

屋内巡流水槽2槽に10mm、15mm種苗を混合し、123千個ずつ収容
20mm種苗 70千個は屋内巡流水槽1槽に収容した。

1月5日

10mm~15mm群：平均殻長14.4mm 歩留まり76.9% (190千個)

20mm群：平均殻長25.6mm 歩留まり90.5% (64千個)

合計：254千個 歩留まり79.9%

2月4日

10mm~15mm群：平均殻長18.2mm 歩留まり69.6% (171千個)

20mm群：平均殻長27.1mm 歩留まり89.1% (63千個)

合計：234千個 歩留まり74.0%

3月24日

10mm~15mm群：平均殻長22.4mm 歩留まり66.1% (162千個)

20mm群：平均殻長28.8mm 歩留まり86.0% (56千個)

合計：211千個 歩留まり66.8%

2) 種苗生産計画

平成27年12月2日に歌津地区より60個、18日に十三浜地区より120個、22日に七ヶ浜地区より50個、計230個のアワビ母貝を購入し、1月4日より、加温により(20℃まで)及び光周期の変更を行いながら、成熟度の促進を行った。積算水温が1,000℃に達する、平成28年3月28日に第1回目の採卵を行った。

2 資源管理型漁業、栽培漁業の普及・啓蒙

資源管理型漁業、栽培漁業の推進を図るため、県と連携して、次の事業を実施する。

① 研修会等を利用して、資源管理型漁業、栽培漁業の普及・啓蒙を行う。

② ホームページを活用して、広く一般の人々に栽培漁業を紹介するとともに、放流

事業や資源管理の必要性を広く周知する。

- ③ 遊漁船業者及び遊漁者（プレジャーボート）の組織が主対象である当協会の賛助会員に対して、協会の現状と事業計画等を周知するとともに継続加入を働きかける。

3 震災復興等事業

(1) 水産流通加工業者復興支援事業（県からの受託事業）

本県の水産加工業の復旧・復興に不可欠な、被災水産加工業者の事業再生を支援するため、業界と支援事業の両面に精通したコーディネーター2名を雇用し、水産加工業者を個別に訪問するなどして、それぞれのニーズや課題に基づいた支援事業の具現化を支援した。

支援対象業者は延 86 業者